

単 独

2026年度施行

見積用

市街地道路区画線塗装業務委託 実施設計書

参考資料

本資料は、入札額を算定する際に参考とする資料であり、契約上の制約を有するものではない。

芽室町

積算情報

設計書番号	26-18-H2-0103-0	設計者名	
出張所名	芽室町		
適用単価	一般土木		
入札日(開札日)	2026年 5月12日		
歩掛適用年月	2026年 4月20日		
単価適用年月	2026年 4月20日		
適用単価 地区	生コン	K01:帯広市・音更町・芽室町・中札内村・更別村・幕別町・池田町・豊頃の一部	
	合材	K01:帯広市、音更町、芽室町、清水町、士幌町、幕別町、池田町、中札内村、更別村、山岳部除く新得町と鹿追町、豊頃町一部	
	石材	K05:帯広市・音更町・芽室町・幕別町・池田町・中札内村・更別村・豊頃町の一部・士幌町の一部	
	港湾石材		
	燃料	K00:帯広建設管理部	
適用工種	工種名称なし		

積算時想定工事期間	2026年 5月18日 ~ 2026年 9月 2日 (108日)		
工期の設定	通常工期	実施工期: 108日	完成期限: 2026年 9月 2日
冬期労務補正	2026年 5月 ~ 2026年 9月	冬期労務補正: なし	時間的制約: 時間的制約無し

2026/04/21 13:30:55

委 託 設 計 説 明 書

- 1 業 務 名 市街地道路区画線塗装業務委託
- 2 委託概要
- | | |
|---------------------|--------------|
| 1) 溶融式区画線 (ドット線) | 1, 0 1 0 m |
| 2) ペイント式区画線 (外側線) | 1 4, 1 7 0 m |
| 3) ペイント式区画線 (中央線破線) | 2, 5 4 0 m |
| 4) ペイント式区画線 (中央線実線) | 8 7 0 m |
- 3 委託場所 芽室町 市街地 一円
- 4 期 間
- | |
|-----------------|
| 自 令和 8年 5月 1 8日 |
| 至 令和 8年 9月 2日 |
- 5 仕 様 書 北海道建設部土木工事共通仕様書に基づく

単 独

設 計 図 書

(特記仕様書・位置図・工事数量総括表)

2026 年度施行

市街地道路区画線塗装業務委託

芽室町

特 記 仕 様 書

特記仕様書

- 20 一般事項
- 01 適用
- 01 共通仕様書

当該工事は、『北海道建設部土木工事共通仕様書』（以下「土木工事共通仕様書」という。）に基づき施工すること。

- 02 土木工事積算基準等

- 1 当該工事の設計図書は、芽室町及び北海道建設部が制定した次の積算基準等に基づき作成している。
 - (1) 一般土木工事
「芽室町土木工事積算要領」、「土木工事積算基準」、「土木工事工種体系化の手引き」
 - (2) 漁港工事
「漁港関係工事積算基準」、「漁港関係工事工種体系化の手引き・数量算出要領」
 - (3) 下水道工事
「土木工事積算要領（下水道編）」、「土木工事積算基準」、「下水道工事工種体系化の手引き・数量算出要領」

- 2 「土木工事積算基準」及び「漁港関係工事積算基準」において定めている諸基準に基づき次のとおり扱っている。
 - (1) 機械施工と人力施工等の施工方法や区分は設計図面等から判断し、機械施工が困難である場合を除き、機械施工を標準として積算している。
 - (2) 特記仕様書等で別途明示している場合を除き、各基準において定めている標準工法・標準機種で積算している。
 - (3) 上記（1）（2）については、受注者の任意施工を拘束するものではない。
ただし、現場条件等がこれにより難しい場合には、必要に応じて設計変更する。

- 3 「土木工事工種体系化の手引き」、「漁港関係工事工種体系化の手引き」及び「下水道工事工種体系化の手引き」において定めている事項を、設計図書の規格・摘要欄に明示しているが現場条件等に差異が生じた場合には、設計変更の対象とする。

- 4 当該工事の数量算出書は、北海道建設部が制定した次の土木工事数量算出要領等に基づき作成している。
 - (1) 一般土木工事
「土木工事数量算出要領」
 - (2) 漁港工事
「漁港関係工事工種体系化の手引き・数量算出要領」
 - (3) 下水道工事
「下水道工事工種体系化の手引き・数量算出要領」

特記仕様書

5 本設計図書は、北海道建設部が制定した「北海道建設部営繕工事積算要領」に基づき作成している。

6 特記仕様書に記載されていない事項について

図面(工事数量総括表を含む)及び、この特記仕様書に記載されていない事項は、全て国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書 令和7年版(各工事編)」(以下「標準仕様書」という。)、 「公共建築改修工事標準仕様書 令和7年版(各工事編)」(以下「改修標準仕様書」という。)、 「建築物解体工事共通仕様書 令和4年版」(以下「解体共通仕様書」という。)及び、「北海道建設部土木工事共通仕様書(令和7年10月版)」による。

01 共通仕様書

当該工事は、『北海道建設部土木工事共通仕様書』(以下「土木工事共通仕様書」という。)に基づき施工すること。

02 全体工期と余裕期間の終期

当該工事の全体工期は108日間としている。なお、実工事期間は、休日日数・降雨日数等を見込み令和8年5月18日から令和8年9月2日までの間とする。

また、令和8年9月2日までは余裕期間としているため、工事内容に応じて現場作業の集中を緩和調整するなど計画的な工事施工を行うこと。

04 交通誘導警備員の配置

工事の施工に当たっては、片側交互通行を予定しており、起終点にそれぞれ一人ずつ交通誘導警備員を配置すること、また、交通規制により一般車両に支障がでないよう安全対策の徹底を図ること。

なお、警備員は延20人を予定しているが、警察等の協議により変更が生じた場合には、工事監督員と協議すること。

05 区画線工

1 請負人は、溶融式、ペイント式等の施工に先立ち施工箇所の確認を行い、施工箇所、延長等の適合を確認し必要に応じて工事監督員と協議しなければならない。状況によっては、施工箇所等の変更を行うことがあるが、これに従わなければならない。

2 施工に当たっては、施工箇所の水分、泥、砂じん、ほこり等を取り除き、均一に接着するようにしなければならない。

特記仕様書

3 溶融式の施工に当たっては、塗料と路面の接着をより強固にするように、プライマーを路面に均一に塗布しなければならない。

06 作業工程及び数量

- 1 各業務の作業工程表を作成し、実施予定順序及び実施日等を業務担当者と協議しなければならない。
また変更がある場合は、速やかに報告しなければならない。
- 2 実施実績については、任意の調書及び路線図に記載し、必要の都度、報告しなければならない。

07 提出図書

- 1 提出図書は下記の通りとし、遅滞なく提出しなければならない。

名称	部数	備考
着手届	1	契約後速やかに
工程表	1	契約後速やかに
委託業務監督届	1	契約後速やかに
完了届	1	完了後速やかに
委託業務完了報告書	1	完了後速やかに
旬報		
出来形図及び出来形数量調書		
作業写真		・撮影頻度は各作業1箇所以上
その他		・その他業務担当員が求めたもの

工事概要一覧表

事業種別	工事箇所	水系・路河川名	橋梁名等
市街地道路区画線 塗装業務	芽室町 市街地一円		

費 目	本工事費	市街地道路区画線塗装業務委託

工 事 概 要	No	当 初	変 更
	1	区画線工	
	2	溶融式区画線(ドット線) L=1,010m	
	3	∧ ^o ｲﾝﾄ式区画線(中央破線) L=2,540m	
	4	∧ ^o ｲﾝﾄ式区画線(中央線実線) L=870m	
	5	∧ ^o ｲﾝﾄ式区画線(外側線) L=14,170m	
	6		
	7		

諸経費情報

	I C T 補正	しない
	週休 2 日制の補正	しない
共通仮設費	主たる工種	9 9 : 工種名称なし
	施工地域補正	補正無し (地方部 施工場所が一般交通等の影響を受けない場合)
	除雪工事補正	補正無し
現場環境改善費	計上の有無	しない
	市街地補正	市街地
現場管理費	施工地域補正	補正無し (地方部 施工場所が一般交通等の影響を受けない場合)
	緊急工事補正	しない
	砂防・地滑り工事補正	しない
工期延長等に伴う現場維持費	計上の有無	しない
	施工地域補正	補正無し (地方部 施工場所が一般交通等の影響を受けない場合)
	工期延長等日数	0日
	延長期間最終日の基準年月	2026/04
一般管理費等	財団法人等の補正	しない
	前払金割合による補正	3 5 % を超えるもの
	契約保証に係る補正	

工 事 費 総 括 表

費 目	請 工 事 費 (消費税等を含む)	工 事 価 格 (消費税等を含まない)	消 費 税 等 相 当 額	適 用
工事費				
本工事				
附带工事費				
測量及び試験費				
用地費及び補償費				
機械器具費				
管繕費				
工事雑費				
応急工事費				
請負対象額				

注：上段は現設計

下段は設計変更

設計内訳書

工事名	市街地道路区画線塗装業務委託			当初	事業区分 道路維持・修繕		主たる工種	工種名称なし		
	工事区分・工種・種別・細別			単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
	維持管理業務委託(道路)			式	1					
	区画線工			式	1					
	区画線工			式	1					
	溶融式区画線(ドット線)			溶融式手動破線 30cm 厚1.5mm無し	m	1,010				単-1号
	^°イノ式区画線(中央破線)			^°イノ式 溶剤型破線 1 5cm常温	m	2,540				単-2号
	^°イノ式区画線(中央線実線)			^°イノ式 溶剤型実線 1 5cm常温	m	870				単-3号
	^°イノ式区画線(外側線)			^°イノ式 溶剤型実線 1 5cm常温	m	14,170				単-4号
	仮設工			式	1					
	交通管理工			式	1					
	交通誘導警備員A			人日	10					単-5号
	交通誘導警備員B			人日	10					単-6号
	直接工事費			式	1					

設計内訳書

工事名	市街地道路区画線塗装業務委託			当 初		事業区分		主たる工種		工種名称なし	
				工事区分		共通仮設費		施工地域		補正無し	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要			
共通仮設費		式	1								
共通仮設費（率計上）		式	1								
純工事費		式	1								
現場管理費		式	1								
工事原価		式	1								
一般管理費等		式	1								
工事価格		式	1								
消費税相当額		式	1								
工事費計		式	1								

工場管理費

1	間接労務費対象額 管理費区分7		
2	間接労務費率		
3	間接労務費計上額		
4	工場管理費 工場純工事費		
5	非対象額計 (-)		管理費区分5 , 9
6	工場管理費対象額		
7	工場管理費率		
8	工場管理費計上額		

共通仮設費

1	主たる工種 単独（当該工事）	工種名称なし	
2	主たる工種 合算工事		
3	対象工事費		
4	直接工事費		
5	準備費（処分費）		
6	事業損失防止施設費		
7	対象工事費に含まれる処分費 単独（追加工事）		
8	現工事		
9	合算工事		
10	非対象額計（ - ）		
11	管理費区分 1		橋梁、P C 桁、門扉、ポンプ等購入費
12	管理費区分 2 , 7		工場原価
13	管理費区分 5		一般管理費等のみ対象額
14	管理費区分 9		間接費非対象額
15	管理費区分 T		全処分費のうち 3 % または 3 0 0 0 万円を超える額
16	対象額支給品（ + ）		
17	無償貸付機械評価額（ + ）		
18	共通仮設費対象額 単独（追加工事）		
19	現工事		
20	合算工事		
21	処分費等を除く共通仮設費対象額 単独（追加工事）		調整工事入力で使用
22	現工事		
23	合算工事		
24	共通仮設費（率分） 率（補正前） 単独（追加工事）		指定有り
25	現工事		
26	合算工事		
27	施工地域等補正 単独（追加工事）		*補正係数を乗じる
28	現工事		
29	共通仮設費（率分） 率（補正後）		
30	計上額 単独（追加工事）		
31	現工事		
32	合算工事		
33	調整工事計上額		

共通仮設費

34	現場環境改善費対象工事費		
35	直接工事費		
36	非対象額計 (-)		
37	管理費区分 1		橋梁、P C 桁、門扉、ポンプ等購入費
38	管理費区分 2 , 7		工場原価
39	管理費区分 5		一般管理費等のみ対象額
40	管理費区分 9		間接費非対象額
41	管理費区分 T		
42	対象額支給品 (+)		
43	無償貸付機械評価額 (+)		
44	現場環境改善費対象額 (P i) 単独 (追加工事)		
45	現工事		
46	合算工事		
47	現場環境改善費 率 (補正前) 単独 (追加工事)		指定有り
48	現工事		
49	合算工事		
50	施工地域等補正 単独 (追加工事)		
51	現工事		
52	現場環境改善費 率 (補正後)		
53	計上額 単独 (追加工事)		
54	現工事		
55	合算工事		
56	調整工事計上額		
57	共通仮設費 (積上分)		
58	運搬費		
59	準備費・仮設費		
60	事業損失防止施設費		
61	安全費		
62	役務費		
63	技術管理費		
64	営繕費		
65	現場環境改善費		
66	共通仮設費計		

現場管理費

1	主たる工種	工種名称なし	
2	単独（追加工事）純工事費		
3	単独（追加工事）直接工事費		
4	単独（追加工事）共通仮設費		
5	非対象額計（-）		
6	管理費区分2, 7		工場原価
7	管理費区分5		一般管理費等のみ対象額
8	管理費区分9		間接費非対象額
9	管理費区分T		全処分費のうち3%または3000万円を超える額
10	対象額支給品（+）		
11	無償貸付機械評価額（+）		
12	現場管理費対象純工事費 単独（追加工事）		
13	現工事		
14	合算工事		
15	処分費等を除く 現場管理費対象純工事費		調整工事入力で使用
16	現工事		
17	合算工事		
18	率（補正前） 単独（追加工事）		指定有り
19	現工事		
20	合算工事		
21	施工地域等補正 単独（追加工事）		*補正係数を乗じる
22	現工事		
23	施工時期補正		
24	緊急工事補正		
25	真夏日補正		
26	砂防・地すべり補正 単独（追加工事）		
27	現工事		
28	率（補正後）		
29	計上額 単独（追加工事）		
30	現工事		
31	合算工事		
32	調整工事計上額		

一般管理費等

事務所名 芽室町環境土木課

工事番号

第 回変更

発注年月

契約区分

主工種

工種名称なし

1	工事原価		
2	純工事費		
3	現場管理費		
4	工期延長等に伴う現場維持費		
5	工場製作原価		
6	非対象額計 (-)		
7	管理費区分 9		支給品を除く間接費非対象額
8	管理費区分 T		全処分費のうち 3% または 3000万円を超える額
9	一般管理費等対象工事原価 単独 (追加工事)		
10	現工事		
11	合算工事		
12	処分費等を除く 一般管理費等対象工事原価		調整工事入力で使用
13	現工事		
14	合算工事		
15	率 (補正前) 単独 (追加工事)		指定有り
16	現工事		
17	合算工事		
18	前払金支出割合による補正係数 単独 (追加工事)		
19	現工事		
20	財団法人等による補正係数 単独 (追加工事)		
21	現工事		
22	契約保証に係る一般管理費等対象工事原価 (当初設計)		
23	契約保証に係る補正值 単独 (追加工事)		
24	一般管理費等 率 (補正後)		
25	計上額 単独 (追加工事)		
26	現工事		
27	合算工事		
28	調整工事計上額		

処 分 費 等 指 定 行 一 覧 表

細別名称	規格	単位	-	-	-
処分費対象名称	処分費対象規格	単位	数量	単価	金額

表示されている数量・単価・金額は入力参考値

処分費内諸経費対象額・算出根拠（一般管理費等算出用通常設計書）

P：共通仮設費対象額（処分費算出用） <small>（直接工事費計＋支給品＋事業損失防止施設費＋無償貸付機械等評価額＋共通仮設費対象外額＋その他対象額）</small>	
W：処分費等の占める割合 $W = S / (P + Q)$	
S t：Wが3%相当の処分費等の価格（W > 3%の場合） $S t = (P + Q) \times 3\%$	

S：処分費等の価格	Pに含まれる処分費等	Q：準備費に含まれる処分費等

処分費内諸経費対象額・算出区分

算出区分	算出条件	算出根拠
A	「W 3%」かつ 「S 30,000,000」のとき	処分費等（S）の全額を率計算の対象とする
B	「W 3%」かつ 「S > 30,000,000」のとき	処分費等の率計算の対象は3千万円とする
C	「W > 3%」のとき	（S t）を率計算の対象とする。ただし、対象となる金額は3千万円を上限とする

算出区分	処分費に占める諸経費対象額	処分費に占める諸経費対象外額

内訳書<データ無し>

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要

上段から 既契約数量 / 出来高数量 / 出来高累計 / 前回残工事 / 今回残工事

1次単価表

単-2号

単価適用年月	20260420
歩掛適用年月	20260420
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
名称 規格 名称 規格	名称 規格 / 条件	単位 m	数量 1	単価 1	金額 1	摘要 管理費区分 無 単-8号
区画線設置	夜間作業の有無 = 無し : 施工方法区分 = ペイント式溶剤型 : 豪雪補正の有無 = 有り : 規格・仕様区分 = 破線 15cm : 時間的制約の有無 = 無し : 未供用区間の場合の補正 = 無し : ペイント式塗料規格 = 常温 : 塗料区分 = 白 : 費用の内訳 = 全ての費用 :	m	1			WB821210 管理費区分 無 単-8号
計						
単価						

1次単価表

単-3号

単価適用年月	20260420
歩掛適用年月	20260420
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	^° ㄗ式区画線(中央線実線)				単位	m	数量		単価	
規格	^° ㄗ式 溶剤型実線 15cm常温				単位		数量	1	単価	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
区画線設置	夜間作業の有無 = 無し : 施工方法区分 = ペイント式溶剤型 : 豪雪補正の有無 = 有り : 規格・仕様区分 = 実線 15cm : 時間的制約の有無 = 無し : 未供用区間の場合の補正 = 無し : ペイント式塗料規格 = 常温 : 塗料区分 = 白 : 費用の内訳 = 全ての費用 :	m	1			WB821210 管理費区分 無 単-9号				
計										
単価										

1次単価表

単-4号

単価適用年月	20260420
歩掛適用年月	20260420
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
名称 規格 区画線設置	夜間作業の有無 = 無し : 施工方法区分 = ペイント式溶剤型 : 豪雪補正の有無 = 有り : 規格・仕様区分 = 実線 15cm : 時間的制約の有無 = 無し : 未供用区間の場合の補正 = 無し : ペイント式塗料規格 = 常温 : 塗料区分 = 白 : 費用の内訳 = 全ての費用 :	m	1			WB821210 管理費区分 無 単-9号
計						
単価						

1次単価表

単-5号

単価適用年月	20260420
歩掛適用年月	20260420
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員 A		人	1			R0803 管理費区分 無 二省労務単価
計						
単価						

1次単価表

単-6号

単価適用年月	20260420
歩掛適用年月	20260420
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員 B		人	1			R0804 管理費区分 無 二省労務単価
計						
単価						

参考資料(1)

単-7号

WB821210

単価適用年月	20260420
歩掛適用年月	20260420
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置 (溶融式)	昼間 豪雪有 破線30cm 制約無 手間のみ	m	1,000			Q001036043 管理費区分 無 刊行物単価
トラフィックペイント 溶融型	3種1号 ピーズ15~18 白 区画線用	kg	1,130			Z004350001 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
ガラスビーズ	0.106~0.850mm 区画線用	kg	50			Z004352001 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
接着用プライマー	区画線用 区画線用	kg	50			Z004354001 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
軽油	ミニローリー渡し	L	73			Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
諸雑費 (率+まるめ)	Z1の合計金額に5%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS8000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(1)

単-8号

WB821210

単価適用年月	20260420
歩掛適用年月	20260420
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置	無し ペイント式溶剤型 有り 破線 15cm 無し 無し 常温 白 全ての費用	m	1,000			
区画線設置 (ペイント式)	昼間 豪雪有 破線15cm 制約無 手間のみ	m	1,000			Q001037013 管理費区分 無 刊行物単価
トラフィックペイント 常温型	溶剤型 1種B 白 区画線用	L	50			Z004350007 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
ガラスビーズ	0.106 ~ 0.850mm 区画線用	kg	39			Z004352001 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
軽油	ミニローリー渡し	L	40			Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
諸雑費 (率 + まるめ)	Z1の合計金額に3%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS8000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(1)

単-9号

WB821210

単価適用年月	20260420
歩掛適用年月	20260420
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置	無し ペイント式溶剤型 有り 実線 15cm 無し 無し 常温 白 全ての費用	m	1,000			
区画線設置 (ペイント式)	昼間 豪雪有 実線15cm 制約無 手間のみ	m	1,000			Q001037010 管理費区分 無 刊行物単価
トラフィックペイント 常温型	溶剤型 1種B 白 区画線用	L	50			Z004350007 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
ガラスビーズ	0.106 ~ 0.850mm 区画線用	kg	39			Z004352001 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
軽油	ミニローリー渡し	L	33			Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
諸雑費 (率 + まるめ)	Z1の合計金額に3%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS8000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

集計リスト（労務）

コード	工事名	市街地道路区画線塗装業務委託	当初	工事区分	道路維持・修繕			
				集計区分	労務	単価	金額	摘要
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
R0803	交通誘導警備員 A	割増対象賃金比0.860	人	10			二省労務単価	
R0804	交通誘導警備員 B	割増対象賃金比 0.907	人	10			二省労務単価	

集計リスト(材料)

コード	工事名	市街地道路区画線塗装業務委託	当初	工事区分	道路維持・修繕			
				集計区分	材料	単価	金額	摘要
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
Z004350001	トラフィックペイント 溶融型	3種1号 ビーズ15~18 白 区画線用	k g	1,141.298			刊行物単価	
Z004352001	ガラスビーズ	0.106~0.850mm 区画線用	k g	736.12			刊行物単価	
Z004354001	接着用プライマー	区画線用 区画線用	k g	50.499			刊行物単価	
Z006702002	軽油	ミニローリー渡し	L	671.64			刊行物単価	
ZS8000004	諸雑費(率+まるめ)		式	1				
Z004350007	トラフィックペイント 常温型	溶剤型 1種B 白 区画線用	L	879			刊行物単価	

集計リスト（市場単価）

コード	工事名	市街地道路区画線塗装業務委託	当初	工事区分		道路維持・修繕		
				集計区分	市場単価	単価	金額	摘要
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
Q001036043	区画線設置（溶融式）	昼間 豪雪有 破線30cm 制約無 手間のみ	m	1,010			刊行物単価	
Q001037013	区画線設置（ペイント式）	昼間 豪雪有 破線15cm 制約無 手間のみ	m	2,540			刊行物単価	
Q001037010	区画線設置（ペイント式）	昼間 豪雪有 実線15cm 制約無 手間のみ	m	15,040			刊行物単価	

交通誘導員 算定

日当たり標準施工量(土木工事標準積算基準書(共通)に基づく(令和8年度IV-1-①-1~3ページ))

ドット線

区分		規格・仕様		単位	日当たり標準施工量
供用区間 溶融式 手動	破線	白線	30cm	m	550

※日当たり標準施工量は毎年確認すること

中央線・外側線

区分	規格・仕様			単位	日当たり標準施工量
供用区間 溶剤型・水性型 ペイント式 自走	実線	白線	常温式15cm	m	3,000
	破線	白線	常温式15cm	m	2,500

※日当たり標準施工量は毎年確認すること

今回設計数量

・ドット線	1,013.0 m	手入力
・中央線(破線)	2,543 m	手入力
・中央線(実線)	870 m	手入力
・外側線(実線)	14,174.8 m	手入力

施工日数

	設計数量	日当たり施工量	施工日数	繰上日数
ドット線	1,013	550	1.84	2日
中央線(破線)	2,543	2,500	1.02	2日
中央線(実線)	870	3,000	0.29	1日
外側線(実線)	14,175	3,000	4.72	5日
			合計	10日

よって、 10日 間の施工日数が算出されたことから、交通誘導員を1日2人(起点・終点1人)

10日 × 2人 = 20人日 計上とする。